

羽村市議会議員

鈴木たくや 議会/活動報告 No. 21
2013. 1.17

日本共産党



すずたく通信

事務所 富士見平1-4-1 松沢コーポ101 電話080-1058-9450
スズタク活動日誌 <http://suztaku.blog.ocn.ne.jp> メール suztaku@ab.cyberhome.ne.jp

第2次安倍政権が発足

— 原発推進、憲法改悪など政治の

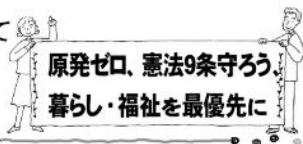
暴走を許さないため頑張ります



みなさんこんにちは。共産党の鈴木たくやです。

昨年末の総選挙で、自民党・公明党が衆議院の68%の議席を占める安倍政権が発足しました。政党を選ぶ比例代表選挙の結果は、両党で約40%の得票率でしたので、民意と大きくかけ離れた巨大与党が誕生したことになります。そして、原発推進、憲法改悪、公共事業優先など「古い自民党政治」が復活し、数の力ですすめられてしまう危険性が高まっています。

私たち日本共産党は、こうした政治の動きと正面から対決し、「原発ゼロ・憲法9条を守る・暮らし福祉最優先」の新しい政治をめざして頑張っていく決意です。ご支援どうかよろしくお願いたします。



学童クラブ…7時までの時間延長が始まります



「仕事が終わってダッシュで帰っても間に合わない」との声が保護者からあがっていた学童クラブ。

今年4月から午後7時までの延長保育が始まることになりました。(月ぎめ1500円、1回200円)

保育内容の充実や、小規模化で目が行き届く保育などめざして、引き続き学童クラブの充実に取り組んでいきます。

12月議会 一般質問

こんなこと質問しました



※議議の内容を損なわないよう編集してあります。

① 横田基地の強化 —「実戦訓練場化」ゆるすな



横田基地所属以外の部隊による「パラシュート降下訓練」の様子

質問 最近、横田基地所属以外の部隊が訓練をおこなうことが増えているようだが、実態をどう把握しているか？

市長 横田基地所属以外の部隊によるパラシュート訓練は、6月、7月、10月、11月に合計10日間実施された。アメリカ本土からの飛来および沖縄の部隊によるものと情報提供を受けている。

質問 こうした訓練を行うことは、横田基地の明らかな機能強化であり、認められないが、市の見解は？

市長 周辺市町と共に10、11月に基地の整理・縮小・返還を盛り込んだ要請を国と在日米軍に行った。今後も基地の動向を注視し、対応を図っていく。

鈴木コメント：従来の「輸送基地」から「実戦訓練場」の機能を持つ基地に、横田基地が変化しています。「最近、飛行機の音がうるさくなった」との声もよく耳にします。

基地被害の軽減、基地の縮小・撤去をめざして、いっそう羽村市が取組みを強めるよう、問題提起を続けていきます。

② 2学期制さらに問う — 増えていない時数

質問 羽村市が2学期制にした大きな目的のひとつが「授業時数の増加」だが、純粋に増加したのは何時間か？

教育長 中学校で10時間、小学校で4時間程度と考えている。

質問 3学期制の学校でも夏休みを短縮するなどの動きが進んでいる。時数確保のために2学期制にする意味は薄れているのではないか？

教育長 羽村市では2学期制の目的を、時数確保だけでなく、学校改革のきっかけにすることと考えており、その成果は出ている。

鈴木コメント：今回は、そもそも2学期制を始める大きな理由となった「授業時数の増加」がどれ位効果をあげているのか、問い直しました。

答弁では、授業時数の増加はわずかであり、授業時数を確保するために2学期制にする意味は薄れていることが明らかになりました。

また、「学校改革」はわざわざ学期制を変えなくてもできるはずであり、答弁は納得できません。

群馬県高崎市 市内全校で 2学期制から3学期制へ

「授業時数はさほど増えなかった」「夏休み前に通知表を渡してほしいとの声が大い」などの理由で、今年4月から3学期制に戻すことが決定されました。

③市役所の電話・ホームページもっと使いやすく



質問 市役所の受付電話が「機械が応答する」ように変更されたが、その理由は？

市長 電話をこれまでの3回線から8回線まで同時に受けられるようにすること、防災行政無線の内容を電話で聞けるようにすること、また、交換手の人数を減らし経費削減につなげることを目的として、10月から変更した。

質問 市民と市役所をむすぶ電話は、交換手が受けて要件を聞く方式に戻し、内線番号利用などは別の電話番号にするシステムに変えるべきでは？

市長 機能を向上させながら、ひき続き、自動音声システムを運用していく。

質問 市ホームページを分かりやすくするためにもっと工夫が必要では？

企画総務部長 市民が知りたい情報により早くたどり着けるようにしていきたい。

鈴木コメント：「一番身近な窓口」としてある市役所の受付電話やホームページ。

しかし、受付電話は「機械が対応」、ホームページは「情報を探しにくい」という現状になっており、改善が必要です。

今回は具体的に、一般受付電話と内線番号利用を分離すること、ホームページの情報を整理して使いやすくする提案をおこないました。

●他の市の電話は？ —すべて「人が対応」

<多摩26市の受付電話>

●羽村市以外の市は全て「人が対応」していました。

●受付係はすべての自治体で女性でした。

●「ただいま電話が込み合っております。」というアナウンスが流れる市がいくつかありました。

●町田市が一番丁寧な対応で「お電話ありがとうございます。町田市役所の担当〇〇です」と元気な声が返ってきました。

◆市民に開かれた、誰もが利用しやすい市役所にするために、やはり「人が対応する」ことを基本とすべきではないでしょうか。

●わかりにくい羽村市ホームページ —情報の整理が必要です

↑「介護保険を利用したい」と思ってホームページを見ても、並び順が整理されていないため、どこをクリックすれば良いのかわかりにくい。

すずたく日誌

11月25日(日)長男の高校受験で、私立高校の説明会に付き添う。私が子どもの頃の、

地方での受験の姿とは全く違う。いろんなタイプの学校があり、選択肢は



一見多いように思うが、実はそうでもなく、情報収集はかなりエネルギーがいる。本人はいたってのん気なことが気にかかるが。

12月17日(月)「議会改革検討委員会」に参加する。「市民により開かれた議会にしよう」を目的に、それをどう実現していくかを議論している。しかし、実際には意見はなかなかまとまらず、実現の方向に向かっていく内容は少ない。それでも、議員表彰の見直し、傍聴者からのアンケートの実施については意見の一致を見た。

12月24日(月)中学校、小学校に通っているお孫さんのことについて相談をうける。部活のこと、勉強のこと、学習塾のこと、心配事は尽きない。しかし、昔に比べて、子どもの状況に合わせてきめ細かく対応する仕組みは整備されてきている。そういった話をすると、幾分は安心していただけたようだ。

環境フェスティバル開催される

11月23日、市役所で、第一回羽村市環境フェスティバルが開催されました。

最新型太陽光パネルや少水力発電のプロペラの展示、自動車のエコ・ランシュミレーターなど、なかなか興味深い展示が集まりました。

原発ゼロ・省エネ社会にむけて大切な取組みだと思いますが、宣伝不足の感は否めず、参加者がさほど多く

なかったことが残念です。次回以降に期待しています。



水力発電のプロペラ

まちかど インタビュー

1月12日
羽村駅東口

ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

(問) 安倍政権に期待する？ しない？



・期待します。大きな政治の話よりも、景気とか、物価とか、生活に密着したところで成果を出してほしい。(主婦)



・どちらかと言うと期待はしています。ただ、具体的に何を、と問われると余り無く、何かが変わるかも、というイメージですね。(青年)



・期待しません。前に総理大臣を突然辞めてしまったことで、「ひ弱」という感じがします。きちんとその事を反省しているようには見えません。(若い女性)



・期待したいですが…消費税増税は止めてほしいと思います。(学生)



(鈴木たくや) あまりにゆきづまり感がひどい政治・経済の状況の中で、「期待したい」という切なる思いと「でも…」というニュアンスを多くの方から感じました。野党として、こうした国民の声に応える政治に向かうよう、監視と批判を強めていきたいと思います。

日本共産党発行の

しんぶん 赤旗

●日曜版 月800円

○日刊紙 月3400円

無料の見本をお届けします

(電話 080-1058-9450まで)

「暮らしの視点」で、政治の、
社会の、問題解決を提案